

平成30年度 学校評価 ～保護者・地域アンケートの結果から～

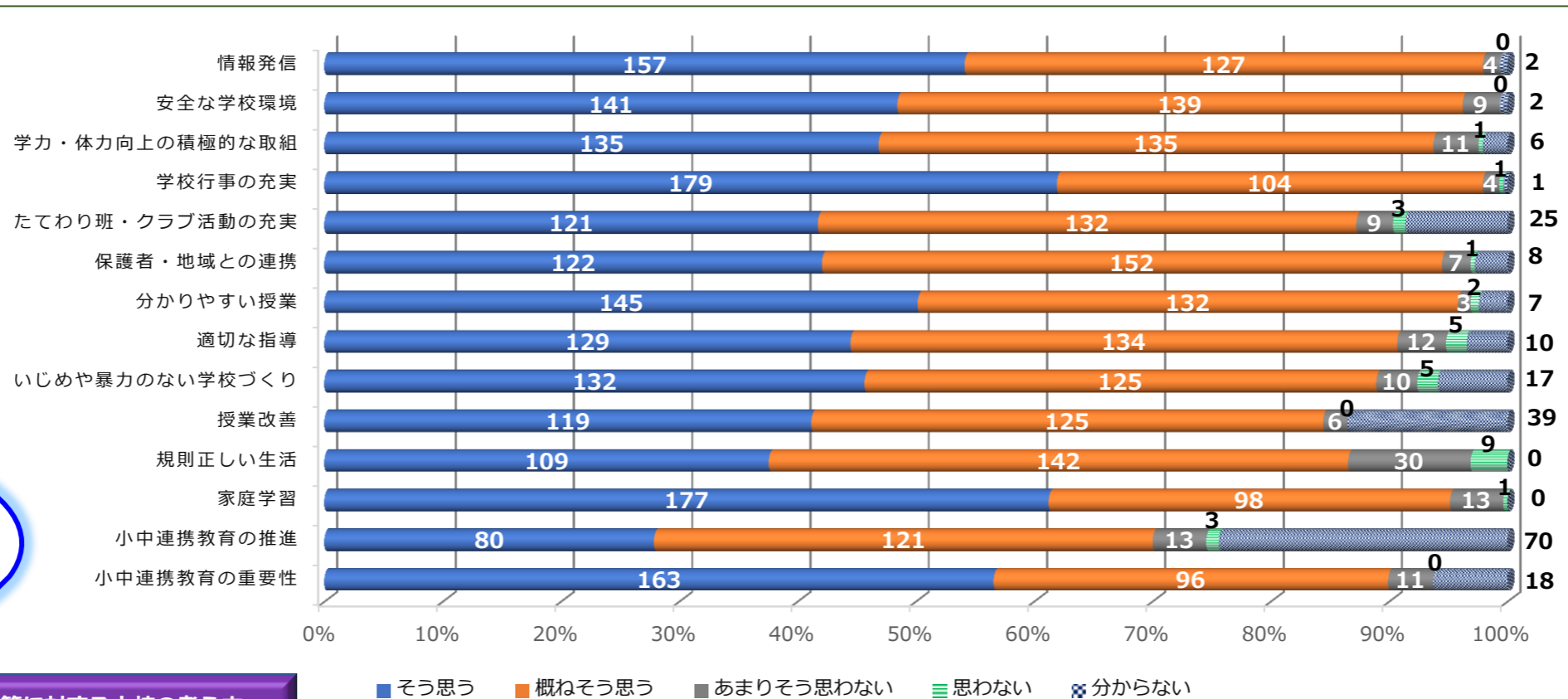
学校評価は、学校経営計画に基づいて実践される教育活動がどの程度機能しているのかを評価するために実施します。その結果から本校の課題となる面を明らかにするとともに、来年度の教育課程編成のための基礎データとし、児童にとってよりよい教育活動を展開するための学校改善を図ってまいります。ここでは、保護者・地域の皆様を対象とした学校評価の結果をお知らせします。 立川市立第二小学校

子供の笑顔があふれる学校にするためにご尽力くださりありがとうございます。

学校行事等をいつも楽しみにしています。ご指導ありがとうございます。

日頃から子供のことをよく理解してくださり、安心して学校に通わせられることに感謝しております。これからも子供たち同士のあたたかい関わりのある学校であって欲しいです。

いじめアンケートをとり、子供の様子やトラブルに対して迅速な対応をとる等、一人一人を大切に考えたご指導は保護者としても安心です。今後も続けていって欲しいです。



今年度は、地域の方々(学校評議員・民生児童委員・自治連・自治会・体育会・青少健等)に学校評価をお願いし、20名の方からご回答いただきました。ありがとうございました。いただきましたご意見は、これからの第二小学校の教育活動に生かしてまいります。

肯定的評価(A・B)が多かった項目

- 【情報発信】
 - ➡そう思う(15) おおむねそう思う(5)
 - 【学校行事の充実】
 - ➡そう思う(16) おおむねそう思う(4)
 - 【保護者・地域との連携】
 - ➡そう思う(13) おおむねそう思う(6)
 - ➡分からない(1)
- ※学校ホームページや学校だより「若木」における情報発信について高評価をいただきました。*()内の数字は人数

分からない(E)との回答が多かった項目

- 【分かりやすい授業の実施】
 - ➡分からない(7)
 - 【授業改善】
 - ➡分からない(6)
- ※どちらも教員の「授業」に関する項目でした。今後も学校公開等、授業を参観していただけるよう周知等、工夫改善してまいります。*()内の数字は人数

アンケートの記述欄にいただいたご意見等に対する本校の考え方

教室環境、施設設備、健康・安全に関する事柄

- 学校内の教室配置については年度ごとに改善を図っております。また、教室内の環境も黒板まわり等、ユニバーサルデザインの視点から掲示物を精選する等、子供たちが授業に集中できるよう工夫をしております。
- 給食当番の白衣は、傷みの激しいものから新品に取り替えていきます。生地傷み等、気になりましたら、遠慮なく担任等までお知らせください。
- 保健室では、専門の知識をもつ養護教諭が児童の病気、怪我などに迅速に対応しております。また、教室で嘔吐があった場合は、養護教諭が教室まで行って指示をするときがあります。
- トイレの改修については、市の教育委員会に引き続き、要望してまいります。また、小便器等に不具合がある場合は迅速に対応し、修繕等しております。さらに、子供たちが気持ちよくトイレが使えるよう、トイレの使い方についても指導してまいります。
- 児童は学校図書館を活用しています。基本的に休み時間は「外遊び」を推奨していますので、雨の日などが中心になります。さらに、学校図書館では保護者による図書ボランティア主催の読み聞かせ等、二小伝統の催しがあります。また、図書室の時間も充実しており、今年度からは、学校図書館用タブレットも置いてあります。
- 音楽室、PTA室、特別教室等の空調設備においては、市教育委員会に引き続き要望してまいります。今年度中には、図工室、理科室、第二音楽室、第二図工室、第二図書室に空調設備が設置されます。

学習指導に関する事柄

- 外国語活動については、ICT等を活用し、ねらいにあった歌やチャンツ、ゲームを取り入れることで児童は楽しみながら積極的に取り組んでいます。これからは教員が研修を深め、グループ活動などを活用した教え合い等、充実させていきます。2020年度から実施される新学習指導要領では、3・4年生の外国語活動(35時間)5・6年生の外国語科(70時間)が導入されます。二小では、移行期間として、来年度3・4年生で35時間、5・6年生で70時間の外国語活動を行います。今までもALTが入った授業を行ってまいりましたが、これからは今まで以上に担任の外国語指導力・ALTとの連携が大切になってきます。教員研修を充実させるとともに、環境整備も行っています。
- 学習用具等の持ち帰りにつきましては、11月6日に配布しました「学習用具等の持ち帰りについて」にありますように、国語・社会・算数・理科・生活の教科書は原則毎日持ち帰ります。宿題や予習・復習など家庭での学習課題を適切に行うためにも重要となります。また、特定の日に荷物が偏らないよう配慮してまいります。

学校行事及び小中連携に関する事柄

- 学校行事(学芸会・音楽会・展覧会)につきましては、子供たちの実態をふまえ、指導計画に基づき、子供たちがよりよくバランスよく成長できるように行ってきました。今後もより長期的な視野に立って行事の内容を考えたいと思います。今後も3つの行事を順番に実施していく予定です。
- 運動会の昼食については、子供たちの体調管理、当日参加できない保護者様のお子さんへの対応等、次年度も運動会の昼食は教室で食事をする方針です。子供たちにとってよりよい運動会となるように今後もよりよい運営をめざし検討して参ります。
- 行事についての様々なアイデアをお寄せいただきましてありがとうございます。その行事に授業時数や予算、児童の発達段階等、様々な条件を考えながら実施の可否や内容を考え、決定しています。また、特別活動のねらいに沿って、行事について様々な意見を出し合っております。二小の良き伝統をふまえ、楽しい新たな取組についても思案しています。
- 学校公開日に行う授業内容の変更はできるだけ無いよう計画的に行っていますが、天候等により、やむを得ず当日変更することもありますので、ご理解いただきたいと存じます。
- 通常の授業時間変更は、できるだけ早めに連絡いたします。
- クラブ活動については、児童の希望ができるだけ通るよう工夫改善しています。クラブの定員についても、活動場所から適正な人数を決めております。
- 二小校区(立川二中・二小・五小・南砂小)では、小中連携活動として、あいさつ運動、清掃活動、外国語活動、体験授業など、連携をとり、交流を深めております。また、小中連携便りを4回配布しています。さらに、小保連携として、近隣の保育園とは1年生が毎年2学期に交流をしています。これからはホームページや学校便り等で、連携活動の周知を図っていきたいと思います。

教員に関する事柄

- 教員は児童に寄り添い、一人一人のよさを見つけ、共に伸びるようにしていきます。さらに児童の特性を把握し、学習面、生活面について適正に評価していきます。また、指導すべきときはしっかりと指導するよう、厳しさと優しさを併せもった指導をしていきます。また、欠席児童の学習の遅れ等については、個別に対応いたします。
- 学校は、個人面談、保護者会などの行事以外にも、基本的には門戸を開いております。ご希望の場合は、担任との面談は可能です。担任との連携をお求めの場合は、お気軽に教員にお声がけください。
- 教員は授業をより充実させるための教科指導等、日々自己研鑽に励んでいます。ただ日々の研鑽が、一朝一夕に授業に反映されるとは限りません。特に来年度から本格実施となる新学習指導要領に基づき「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善は教員にとって必須の課題です。自己研鑽は当然のこと、校内研究、市の教科研究等を生かし、日々の学びが一時間一時間の授業に確実に反映されていくことを願っています。

生活指導に関する事柄

- 年3回「ふれあい月間」を設け、担任が子供たち一人一人と向き合い、いじめ・暴力等のアンケート調査を実施しています。いじめ・暴力等、あった場合は迅速に「いじめ対策委員会」を開き、解決に向けて様々な対策を考え、全校で見守りをします。

PTAに関する事柄

- PTAは会長を中心に子供たちの幸せのために活動をされています。今年度も様々な行事へのご協力をいただきました。また、学校公開では受付等、ご支援いただきました。これからも学校はPTA活動を様々な機会を通して情報発信していきます。
- 朝のバリエードについては、PTAや地域の方々との協力しながら安全を確保していきたいと思っております。これからは様々なお気付きの点がありましたら、今後も教えていただきたいと思っております。

その他

- お互いの顔が見えた状態の中、本音で学校の教育活動について語り合える、そのような信頼関係に立った学校評価であってほしいと考え、保護者アンケートは記名式にしています。また、内容によっては個別に対応することもあります。趣旨をご理解の上、今後ともご協力をお願いします。
- 欠席連絡については原則連絡帳でお願いしています。電話での連絡は緊急の場合のみ対応させていただきます。また、連絡帳のやりとりで不安や心配な方は、欠席連絡を別の紙等で提出していただいても構いません。
- 行政等からご家庭に対して様々な援助や支援があります。学校も行政等からの情報はご家庭にお知らせしています。